

西脇市保育士等キャリアアップ研修（マネジメント研修）

受講者感想 （2023. 1. 28）

○クラス運営をする中で、一人で全部決めるのではなく、その人のできること得意なことを見つけ、任せられるようにしたり、その人が働きやすいようにしていきたい。そのためにも、困っていること、助けてと言える関係性や認め合い、支え合える関係性をつくることを大切にしたい。批判的な声かけが自分自身多くなってしまうことが反省点であり、一緒に働き子ども達を育て、支えていく中で、同じ方向性、同じ思いで働いていきたいので、まずは相手を認め共感し受容する、そして自分自身の理念をもち伝え合うようにしていきたい。自分が3つ書いた目標を園へ帰り実践していきたい。

○聞くことや前向きな声かけは、大人も子どもも同じで大切だということが分かった。7聞く、認める、ほめる」が7割、後の少して「伝える」ことを大切にしたい。また、注意することは簡単だけど、毎回もう少しやり方はなかったかと考えてしまうので、今回の研修を活かしていきたいと思う。職員間で話す時間を週に一度なら作れると思うので作っていきたい。

○自分は専門家として、洗練された段階（中堅）くらいになるという話し合いをした時、普段は考えもしなかったけれど、経験を積んできたことを実感しました。リーダーシップとかも意識していないけれど、主担任をしている身として意識していけないと、と思いました。クラスを引っ張っていくのに、同じクラスの先生に学びがあるように、認め合い、支え合うこと、大切にしていこうと思います。今回の研修を通して、得意なことを自信をもってすること頭において、毎日保育をしていきたいと思います。他園の先生方ともたくさん話をするのができ、情報交換できました。楽しい時間を過ごすことができました。学んだことを保育に活かし、毎日楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。

○3回にわたるキャリアアップ研修を受けさせていただき、マネジメントとはどんなものなのか、すごく難しく考えていましたが、自分が少しずつ中堅となっていく上で、相手のことを思いやり、認める、支え合う、共感するなど、大切なことを学ばせていただきました。まずは、相手を否定するのではなく、認める、周りに目を向け、余裕をもつ、相手の良い所を見つけて褒める、この3つを意識して日々の保育を行い、働きやすい職場と感じてもらえるように努めたいと思います。グループワークでは、同じ2歳児担任の方々と様々な情報交換をさせていただき、実りの多い研修となりました。楽しい時間を過ごすことができました。

○グループで話し合う時間があり、若い人への対応の仕方の難しさや年上の人への対応の仕方の難しさなど、共感し合いながら話ができ、どこの園もそれぞれ大変さがあるのだなと思いました。また、保育者の発達段階と役割の表を見て自分の今の立場がどこなのか考えることで、自分も初任の頃はできなかったことができるようになってきているんだなと思えたり、次の段階に上がるためには何ができるようにならなければいけないのか、考えるきっかけになったりしました。すべての職員が働きやすい環境にするために、相手の思いを受け止めることも必要だが、自分ばかり我慢する必要もないのかなと思ったので、できないことはできないと言えるようにしたい。

○今回の研修では、引っ張るだけのリーダーではなく、分散型リーダーシップとして、周りを支えるリーダーの大切さを学ぶことができました。互いに認め合うことや支えることの大切さに改めて気付きました。「〇〇は〇〇を任すね」とそれぞれの役割を分担することで、認め合う場が作れるんだなと思いました。自分の中で、今後の保育を行う中で、このようにしていきたいなと目標をもつことができたので、実現できるような取り組みをしてきたいと思います。

○中堅の世代になってきている今、自分にできることは何があるのだろうかと考えた。今まで自分自身のことで精一杯だったが、ここ数年自分の保育スタイルや保護者、子ども、保育者とのかかわりが少しずつ身についてきたように思う。その中でより良い職場環境づくりのために、互いに良い所を認め合い伝え合うことが大切だと思った。よく言われるようになった“主体性”という言葉。これを実現するためには、自分だけの力ではできない。周りが理解し協力し合える関係づくりをこれから進めていきたいと思った。

○キャリアアップ研修に3回参加させていただき、たくさんのお話を聞かせてもらいました。今までリーダーというイメージは、人の上に乗ってテキパキ指示をして怖い人というイメージでした。でも、今のリーダーは下から人を支えて、一人一人の良い所を見てやる気や主体的に動けるようにかかわり、リーダー自らも学びかかわっていく存在だというイメージに変わりました。また、他園の先生方と意見交換をさせていただき、新たな発見ができたり、「それ一緒！！」と悩みを聞いていただけたりと、たくさん共感がありました。思っていること悩んでいることはみんな同じで「一人じゃないんだ。頑張ろう！」と思いました。素敵な時間でたくさん学びのある時間になりました。本当にありがとうございました。

○グループワークをする中で、若手の先生の話をするるとみんな若手にかかわらず人間力に差があるのかもしれないと理解しました。若手だから、ベテランだから…ではなく、互いを認め合える関係でありたいと感じました。私自身は、リーダーとしてこうであらなければと考えすぎて、キャパオーバーになっていたようにも思いました。グループで話し合っ、誰かの立場で物事を捉えると理解できる部分もあるので、子どもも職員も聞いてもらえることが重要だと思いました。これから私ができることは①毎日1つ誰かのいいところを褒める。②誰かの得意を探す。③得意なことを任せて認める。過ごしやすい環境を目指していきたいと思いました。また「自己開示をして無理をしない。すると子どもも過ごしやすくなる。」とお聞きしてとても楽になりました。
(市外参加者)

○とても学びの多い研修になりました。もっと意識的に先生を褒めること、明日から実践したいと思います。子どもと過ごしている時を意識すればできそうな気がします。他のこども園の先生からのお話も、とても興味深く聞かせていただきました。みんな悩み事って同じなんだなと改めて感じることで、「私も頑張らないと！」と思いました。この研修で私がエンパワメントを体感しました。こども園移行の大変さはあると思いますが、このチャンスを子ども達も保育者も保護者も含め、みんなにとって過ごしやすい園へ成長変化するきっかけにしたいと思いました。不安ばかりだったこども園移行ですが、少し楽しみになりました。
(市外参加者)